

氏名	畔上 光代	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	老年看護学、多職種連携				
学位	修士（看護学）				
学歴	2004年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科、2018年順天堂大学大学院医療看護学研究科博士前期課程				
経歴	2012年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助教				
所属学会（役職）	日本老年看護学会、日本看護科学学会、日本保健医療福祉連携教育学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	在宅移行期における退院支援看護師・病棟看護師・訪問看護師の協調的支援	共著	あり	医療看護研究会誌、16(2)、47-54	畔上光代、伊藤隆子	2020.3
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	訪問看護師の専門職連携実践力自己評価尺度の開発	共同		第12回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会、東京都	○畔上光代、國澤尚子、大塚真理子	2019.9
2	A町の認知症支援のためのベースライン調査-専門職のIPWコンピテンシー自己評価から-	共同		第12回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会、東京都	○國澤尚子、出貝裕子、桂明子、成澤健、中込沙織、萩原潤、丸山優、畔上光代、大塚真理子	2019.9
3	A町の認知症支援のためのベースライン調査-病院・老健職員が認識するインフォーマル支援者との連携上の課題-	共同		第12回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会、東京都	○丸山優、出貝裕子、桂明子、成澤健、中込沙織、萩原潤、國澤尚子、畔上光代、大塚真理子	2019.9
4	訪問看護ステーション新採用者の活動と支援の現状	共同		第50回日本看護学会-ヘルスプロモーション-学術集会、長野県	○武田美津代、林裕栄、三塩操、中嶋悦子、畔上光代、水間夏子、稲木あい	2019.9
5	訪問看護師として働き続けるための要因-新卒者等訪問看護師育成プログラム参加者への調査から-	共同		第50回日本看護学会-在宅看護-学術集会抄録、栃木県	○林裕栄、武田美津代、三塩操、中嶋悦子、畔上光代、水間夏子、稲木あい	2019.9
6	退院支援時に看護師が経験する困難感とは-在宅療養支援のための実践能力獲得のために	共同		第39回日本看護科学学会学術集会、石川県	○伊藤隆子、佐藤 知子、林 弥生、畔上光代、古川 理枝子、菱田 一恵、藤田 淳子、松浦 志野	2019.12
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（若手研究B）			『時々入院、ほぼ在宅』を担う病院と地域の看護師が有する能力の探求	研究代表者	2016.4～2020.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究B）			認知症高齢者と家族の質の高い継続的な暮らしを目指した研修の社会実装と評価	研究協力者	2018.4～2022.3
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	老年看護学Ⅲ		4	グループワークにおいてファシリテーションを行った。		

(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	老年看護学Ⅱ		17	高齢者のリハビリテーションと看護の講義や、高齢者看護における看護技術演習を行った。演習では実習で受け持つ患者を想定した事例を用いた。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	老年看護学実習Ⅰ		2019.4～5	2ヶ所の実習地を担当し、実習指導者との調整や学生の学びの意味づけを意識して指導した。
2	老年看護学実習Ⅱ	○	2019.10～12	4クール計23名の学生の実習指導を担当した。実習指導者と連携して指導を行った。
3	総合実習		2019.7	4名の学生の実習指導を担当した。各学生の学習課題が達成できるように指導した。
4	IPW実習	○	2019.10	科目責任者として施設ファシリテーター説明会の運営、比企地域の地域担当として実習運営に携わった。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2019.4～2020.1	主指導	2名 副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	埼玉県介護支援専門員更新・再研修	埼玉県社会福祉協議会	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義	2019.6
2	八潮中央総合病院看護研究	八潮中央総合病院	5部署の看護研究指導	2019.6～2020.3
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	日本保健医療福祉連携教育学会	IPE推進委員会		2019.4～2020.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	埼玉りそな銀行	小学生向けの夏休み企画としてりそなキッズマナーアカデミーの一部を企画・運営した	2019.8
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	埼玉県立大学創立20周年記念事業実行委員会広報部会員		2019.4～2020.3
2	学科等における委員会等	ヒューマンケア実習室管理・運営担当		2019.4～2020.3
3	学生支援	卒業生2名からの相談に応じて、情報提供などを行った。		2019.4～2020.3
4	大学広報活動	創立20周年特別講座「健康ワークショップ-ダレデモダンス-」司会		2019.10
5	大学広報活動	オープンキャンパス 学生相談運営		2019.8
6	全学的委員会及びセンター業務等	研究開発センター 自治体と企業をつなぐマッチングイベント運営補助		2020.2
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				